

No. 33



MYコミ協 やまがた

発行日 令和5年9月30日
発行 山潟地区コミュニティ協議会
広報部
事務局 山潟会館内
☎ 025-286-0155
FAX 025-286-0245
新潟市補助事業

新会長挨拶



「新会長就任の思い」

山潟地区コミュニティ協議会
会長 阿部 博一

令和五年度より山潟地区コミュニティ協議会会長を務めさせていただくことになりました阿部博一です。
前会長の豊嶋さんは長くコミ協に携わり、知識、経験もありそのうえ非常に信頼が厚い会長であり、その後を引き継ぐことに不安はありますが、山潟地区のために精一杯努力していこうと思えますので皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

山潟地区コミュニティ協議会は二つの小学校区からなる協議会であり他のコミュニティ協議会に比べ会員も多く、十九自治会約七千五百世帯。そして参加団体は二十三団体となっています。

当面の課題としては地域の念願だった山潟コミュニティハウス（仮称）が令和六年三月に建設完了予定です。まずはコミ協活動の拠点であると同時に地域の人達が現在利用している山潟会館からのスムーズな移行作業が重要であることから山潟会館の業務終了作業を山潟会館事務長の吉岡昭彦さんに、またコミハウス開設の様々な事務手続きについては、前会長の豊嶋直美さんにご協力を頂き移行作業を行っています。

他にも地域の課題として、姥ヶ山インターチェンジの進捗状況や南部開発計画また、鳥屋野潟整備事業、盲学校敷地跡等々ありますが、地域の声が出るだけ反映されるよう行政と連携を図っていく必要があると考えています。

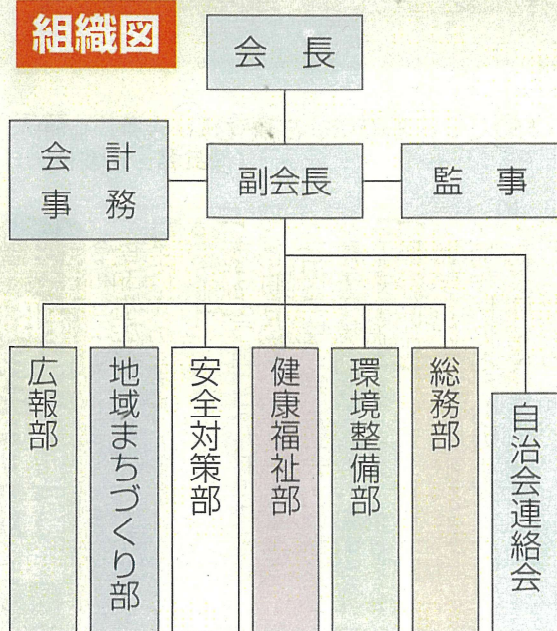
ごつごつ皆さま方のご協力をよろしくお願い致します。

令和五年度 総会

令和五年五月二十日（土）、山潟会館二階ホールにて令和五年度の総会が開催されました。豊嶋会長のあいさつに続き、議長が選出され議事に入りました。議事では、令和四年度事業・活動報告、会計報告、会計監査報告、細則別表の一部変更、令和五年度新役員が承認されました。部会開催のための休憩の後、来賓挨拶に続き、部長・副部長の紹介、令和五年度活動計画と予算案が承認されました。また、前会長の豊嶋直美氏が顧問に委嘱されて議事は終了しました。退任役員挨拶の後、市長陳情の回答、コミュニティハウス建設の進捗等について説明がありました。



組織図



退任の挨拶



前会長
豊嶋 直美

地区の皆様におかれましては、ますます健康の事とお喜び申し上げます。

さて、令和五年五月二十日の総会の終結を以って会長職を退任いたしました。平成二十九に田中保夫会長の後任として、六年にわたる任務を遂行できたことは、支えてくれた副会長や多くの皆さんからのお力添えの賜物、心から感謝とお礼を申し上げます。

平成十九年設立後、総務部長四年・事務局長六年後の会長就任でしたが、右も左も分からず模索しながら現状課題をいっさい把握するところからスタートしました。しかし任期期間中に、新型コロナウイルスに翻弄され、従来のリズムが大きく影響を受け、「コミ協」の活動も中止や制限が求められました。

・地域の万の安全を一番に考え、地区の皆様方のご理解とご協力により、亀田ハイパス、姥ヶ山平面乗り入れ口の閉鎖ができました。遊音壁設置工事が決定しました。
・山瀧地区に初めての「ミニミニティ」の建設の決定等大きく前進したことが多くありました。ミニミニティは



前副会長
目黒 信雄

退任の挨拶とさせていただきます。



平成十九年春から「コミ協副会長」を七年間、努めさせていただきました。この間、会長や各自治会長団体の代表者等にご指導ご協力を頂き誠にありがとうございました。厚く御礼を申し上げます。

日々さまざまな業務に会長等からの適切な指導を受け、明るく楽しく活動してきました。数多い思い出の中には、①責務



人にはできないことばかり。地域の人達に「元気だね」と声をかけてパトロール、明日も明るい楽しい街となるよう、年相応でもう少し頑張りたい。

鳥屋野潟湖岸の身長を越す雑草の草刈りして皆が大汗をかきながら成果を上げたこと。②日帯の会議を当日、別用で失念し、「目黒、今日会議だよ」と電話を貰い赤恥をかきながら急行し皆様に謝つた事が何回もあり年には勝てないこと。③自分自身のこと。④校が丘小学校新一年生の登下校の安全見守り活動、交通安全推進時の笑顔での声掛け、数々のボランティア活動で友達となり継続中であること。⑤「コミ協」で大仕事が無事故で終了した時や多忙の行事がいつ段落した時、冷たいビール(又は熱燗)で一杯やるか!との優しい会長の命令で事務室で皆で飲む酒は最高である。(飲み過ぎの厳禁)

長年の懸案であった「ミニミニ」の建設も目前である。山瀧地区は、井天線を中心とした交通渋滞の解消・鳥屋野潟南部開発・国道七号沿垂・栗ノ木・紫竹山道路改良・立体道路橋脚工事は全八十三基の整備中である。このほかいろいろの問題もあるが、高齢化社会が益々浸透し治安・健康に関する要請も多い。

山瀧地区「ミニミニ」協議会副会長として三期六年に渡り、努め抜くことができました。豊嶋前会長をはじめ役員の皆様から感謝申し上げます。山瀧「ミニミニ」ハーフ建設の議論であります。当時私は、山瀧中学校PTA会長という立場もあり、PTAの中でハーフ建設に対する賛否が分かれる中、その様々な意見に対し、当時の豊嶋前会長をはじめ副会長の皆様には大変丁寧に向き合っていました。その時のご恩は一生忘れられません。一方、この地域の長年の懸案であった、鳥屋野潟南部開発計画が新たな一歩を記す段階に入りました。この南部開発について新潟市は、都心エリアの活性化でもある「ミニミニ」を補充する重要な開発と位置付けてあります。それだけに私は、これらがこの地域の発展のため一兵卒として、山瀧「ミニ協」に関わりたいと思っています。引き続き、指導の厚み、恒平百八十八歳願ひ申し上げます。

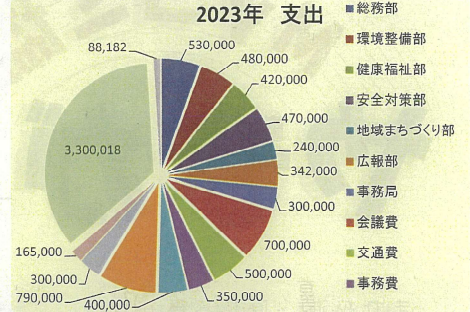
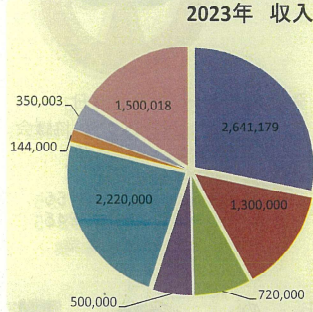


前副会長
小山 進

- 【総務部】
 - ・おはよう朝ごはん料理講習会(山瀧小学校・桜が丘小学校)
 - ・三枝学校連帯協議会・研修会等
 - ・鳥屋野潟の恵をきえ、食する会
- 【環境整備部】
 - ・通学路における防犯灯等設置
 - ・通学路におけるカーブミラー等設置
 - ・市長陳情委員等事項関連
- 【健康福祉部】
 - ・やまがたお互いさま事業
 - ・ボランティア研修会
 - ・健康講座開催
- 【安全対策部】
 - ・中央区ハイパーレスキュー講習会
 - ・防災関係研修会
 - ・避難所運営研修会
 - ・新潟市防火連合会との連携事業
- 【地域づくり部】
 - ・やまがた朝市
 - ・こみ拾い交流会
 - ・山瀧小学校(こ)の同で実施)
 - ・山瀧「まち歩き」
- 【広報部】
 - ・Myコミ協やまがた第33号の発行
 - ・Myコミ協やまがた第34号の発行



令和5年度 予算 (単位 円)



令和5・6年度役員



左上：中澤
後列：荒井、中野、小林(昭)、小林(と)、高橋(隆)、樋口、大野(久)、大野(彦)、高橋(ひ)、浅井、藤原
前列：大谷、佐久間、八木、阿部、小山、馬場 (役職名・敬称略)

部会活動計画

令和5年度、山瀧「ミニ協」の各部会へは上記のような活動を計画しています。



前総務部長
宮本 賢二

令和三年の春、「コロナ」の真只中、山瀧コミ協の総務部長でございました。それから二年間、「コロナ」のおかげで全期中途半端な仕事になったような気がします。それでも豊嶋山瀧コミ協前会長はじめ役員の方々、「コミ協」に関わらべての方々のご協力ご指導を頂き任期を終えることになりました。大変有難く思っております。
今後、発展する山瀧地区、発展する山瀧コミ協として頑張っていくことを願っております。ありがとうございました。



前安全対策部長
佐々木 順司

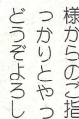
三期六年副部長と部長を務めさせて頂きました。現役での仕事をしながらの大役は、当初無理だと感じておりましたが、「コミ協」役員、関係者の指導を受けました。初めてのことは自分で苦労しましたが終わってみると私自身の勉強になりました。
「コロ」感染防止の関係で部会、事業が計画通り実行できませんでした。研修会で親松排水機場の役割等が非常にわかり、参加者に参考になりました。

新任の挨拶



副会長
馬場 吉一

本年度五月から山瀧コミ協副会長の選任されました。私は前の四年間専門部会が環境整備部で部長をしてまいりました。その縁もあり、環境整備部会に携わることになりました。



副会長
佐久間 俊昭

今年度、山形地区コミニティ協議会の副会長を担わせていただきましたことになりました。山一ツ新興自治会の左久間俊昭です。
私は山一ツ新興自治会の会長職を四月から勤めており、自分の自治会の仕事で精一杯の為、副会長への就任の話がありました。お断りしてまいりました。最後は豊嶋前会長より山一ツ地区から役員がないと困ると言われ引き受けることになりました。



健康福祉部長
中澤 龍憲

山瀧コミ協については詳しく知りませんが、「コミ協」評議員に加わるのも初めてであり、よくわかりませんが阿部会長を補佐して、二人の副会長と協力して精一杯努めたいと思います。
今年度は地域まちづくり部を担当することになりませんでした。大野部長、高橋副部長からの指導をいただきながら頑張りたいと思います。もうしばらく、役員の皆様には、ご迷惑をおかけしますが、「ご理解」ご協力を宜しくお願い致します。



環境整備部長
小林 昭次

今年度、環境整備部長を務めさせて頂いたことになりました。清五郎自治会の小林昭次と申します。
山瀧地区は約二万人が生活する大きな地域であり、近年では少しずつではありますが、ほぼ止まっていた地域開発の波が僅かに進む兆しがあるようにも思えます。
それにより地域の環境も現状とは大きく変わることが今後予想されることとなります。
山瀧地区の地域開発と人の流れの大きな変化は、我々の生活環境も同時に大きな変化をもたらすことになり、この地域にお住いの皆様が求めらるる生活環境も大きく変化して行くものと考えられます。
そのような中、環境整備部の今年度計画している事業のうち、通学路における防犯灯の新設工事とカーブミラーの新設補助につきまして、各自自治会からの要望を取りまとめ、該自治会から決定していただき既に工事が完了しております。

市長陳情の取りまとめの作業としては、各自自治会様宛に市長陳情類編事項の提出について依頼を行い、今後、皆様の方からの陳情要望を取りまとめ、要請事項の現地確認と上申書の作成を行い、十一月には山瀧地区コミニティ協会の執行部に上申し、十二月に市長陳情を行う予定の作業となります。

環境整備部といたしましては、皆様のご要望のご指導を基に、住みよい地域となるよう努力してまいります。何卒皆様のご協力を宜しくお願い致します。



ご尽力有難うございました

と聞いています。
来年度に向けて、山瀧中学校の敷地内に山瀧地区コミニティハウスの建設が進められています。山瀧コミ協が益々発展するように微力ですが陰ながら協力させていただきます。
今年度、役員の新体制のもと、安全で安心して住める環境を目指して更なる発展をお祈りいたします。



防犯灯整備事業
カーブミラー新設補助事業



安全対策部長
高橋 隆夫

この度、安全対策部長を担当させて頂いたことになりました。嬉々山自治会の高橋隆夫です。

安全対策部は、山瀧地区の児童・生徒を見守る活動及び地区の防犯、防災学習、防災施設体験研修会を重点として活動します。

これから、安心安全に取り組みたい地域であります。努力します。皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。



総務部長
中野 秀雄

令和五年より総務部長を務めさせて頂くことになりました。嬉々山自治会の中野秀雄です。
山瀧コミ協はこの地域の十九の自治会と二十三の団体で構成・運営を健康で安心安全な住みよい地域社会づくりを目標として、「コミ協」主催行事に総務部として、「コミ協」主催行事における会場設営及び運営の補助業務が中心となります。

また新潟市依頼の「ツティマン」ボランティア協力手配についても、そして最大イベント、山瀧会館開館に伴って、山瀧コミニティハウスの引越計画準備等が予定されており、スムーズに移行できるように準備していきたいと思っております。

地域活動初心者としては難しいことではありますが、会長をはじめ部員の皆様ご協力、明るく楽しくご協力ながら通張って参りたいと思っております。



地域まちづくり部長
大野 彦栄

山瀧地区は、現在、鳥屋野瀧整備事業が実施されたり、南部の土地利用計画が発表されるなど、これから益々発展し、変貌していく地域です。
現在、地域まちづくり部の恒例行事として「やまがた朝市」が「まち歩き」山瀧小学校の合同の「ごみ拾い交流会」などを実施しています。今後、山瀧地区で実施される各種イベントへの参加や山瀧地区の歴史、あたらしく出来た施設の見学などを規格してまいります。
ご協力をお願いいたします。

新任役員の皆様
ようしくお願
いたします



お祭りが戻ってきた



あちこちの町内で夏祭りや盆踊りなどのイベントが開催され、賑わいが戻ってきました。



トピックス

やまがた 朝市



8月11日、やまがた朝市が山潟会館駐車場で開催され、新鮮な夏野菜が販売されました。

山潟会館お別れバーベキュー



7月30日、今年度いっぱいでお別れとなる山潟会館に感謝して、コミ協役員や関係者が参加して「お別れバーベキュー」が開かれ、思い出を語り合いました。



探訪

山の浦神明宮

吉岡 正

山の浦神明宮は創立年月は未詳で有るが、長潟の開発は寛永十七年なので本社もその後の創立であろうとのこと。宝暦五年社殿再建御祭神は天照大御神をお祀りしています。

昭和三十年代後半に茅葺屋根をトタンで覆った屋根に改修して盛大にお祝いが執り行われました。平成五年春集落を越えた大勢の方々親類縁者の方々の援助を頂き神社の建て替えを行いました。

通称、長潟山の浦とは、旧来の長潟集落の弁天線から東側の姥ヶ山塚までの約一町六反程の地域ですそこに神明宮が在り、十四軒の氏子世帯で長い間神社のお守りをしてきました。近年山の浦地域も世帯数が増えて倍増の予感です。新たに山の浦に居住された方々に神社の仲間に入って頂くようお願いしております。神明宮を通じて地域の皆様と仲良く暮らして行ければ良いと思います。

毎年八月二十一日に秋祭りが行われます。



現在の社殿(上)と昭和三十年代の社殿(左)